



せんげんやま 浅間山

可見市立東可見中学校
令和6年4月9日発行

新しい一歩

校長 村上 克

花壇に色とりどりの花々が咲き競う4月8日(月)、新入生94名が新しい制服に身を包み、期待を胸に入学しました。上級生となって誇らしげな2年生95名、最高学年で頼りがいのある3年生92名、全校で合計281名、志高く希望に燃えた東可見中学校の新年度がスタートしました。

春休みに下の写真と出会いました。開校2年目の1984年に撮影された航空写真です。この年の生徒数は、265名(前年比36名増 翌年は、351人)と生徒数急増期で、近隣は、これからの開発を控える土地もあり、東可見中創成期の初々しい姿です。それから40年、今年度からコミュニティ・スクールとなり、「地域とともにある学校」への転換を図り、地域の方の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めてまいります。

本校では、生徒一人一人の未来の笑顔につながる「笑顔の“もと”」を育むため、学校の教育目標でつける力を明確にし、取り組んでいきます。

東可見中学校の教育目標 「自律 共生 創造」

- 自律(力) … 自ら考え、決定し、行動する(力)
- 共生(力) … 多様性を尊重し、対話を通して協働する(力)
- 創造(力) … しなやかな発想で可能性を拡げる(力)



笑顔の“もと”

今年度も東可見中学校を支えていただいている保護者や地域の皆さまの御理解と御協力をよろしく願っています。



1984年撮影 HPに他写真も掲載 →

